

希望の花の咲く春に～1学期始業式講話から～

校長 小林 隆裕

4月6日に新任式と始業式、翌7日の入学式で10名の1年生を迎えて、令和4年度がスタートしました。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない中、新任式と始業式はリモートで行いました。

今日から新しい学年がスタートしました。みんな張り切って学校に来たことと思います。「こんなことをがんばろう」「こんな自分になれたらいいな」という目標をもっていることと思います。教室の黒板の上の壁を見てみてください。「教育目標 正しく 明るく たくましく」と書いてあります。今日はこの三つのことについて、みなさんに頑張ってほしいことをお話しします。

まずは「正しく」。正しい知識をたくさん身に付けてください。そのために一生懸命に勉強してください。いっぱい考えてください。お話をしっかり聞いてください。やる気をもって取り組んでください。かしこさがアップすると未来の夢が広がります。これをやってみたいな、の選択肢が多くなります。そして、正しい心をもってください。正しい行動をしてください。どんなにかしこくて、どんなに体を鍛えても、頭と体を使う「心」が正しくなければ、何にもなりません。

次に「明るく」。明るさは、自分の気持ちを上向きにして、いろんなことに頑張ろうと思えるエネルギーになります。そして、明るい人は周りの人たちの気持ちも明るくします。自分も、自分の周りの人も笑顔でいられるような心をもってください。誰かに嫌な思いをさせてそれを自分の喜びにするような人には、決してならないでください。笑顔でいる人を見て、それを一緒にうれしいなと思える人になってほしいと思います。それでも、気持ちが明るくならないような心配事や悩み事が出てくるかもしれません。そんな時は、一人で抱え込まずに周りの人に相談してください。お友達、おうちの人、先生・・・頼りになる人はたくさんいます。きっとあなたの力になってくれます。

そして「たくましく」。体を鍛えてください。健康でいてください。健康でいることが、いろんなことに頑張れる基本になります。毎日の生活をきちんと整えることも、大切なことです。今よりも体力をレベルアップさせることを目指して頑張ってほしいと思います。そして、たくましい心もってください。何かうまくいかないことがあったり、頑張っているのになかなかレベルアップしない時、失敗しちゃった時、それでもそこから這い上がってくる強さ・・・これも「たくましさ」です。

最後に、お願いします。素敵な藤塚小学校にするために、まずは、あいさつを頑張ってみてください。あいさつは、誰にでもできます。すぐにできます。お金もかかりません。特別な技術もいりません。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」そして「ありがとう」。笑顔で、元気よく、お互いがいい気持ちになれるような言葉を交わしていきましょう。朝、会った人に「おはようございます」、日中は「こんにちは」、帰る時には「さようなら」。誰かに何かしてもらったら「ありがとう」。こうした言葉がたくさん聞かれる学校は、すばらしい学校になります。それが「正しく 明るく たくましく」藤塚小学校をつくっていく基本になると思います。

もう一度、教室正面の文字を見てください。「正しく」「明るく」「たくましく」・・・みなさんの力をレベルアップするために、クラスのみならず、全校のみならず、先生方と、一緒になって、すてきな藤塚小学校をつくっていきましょう。

レンギョウの黄色い花が鮮やかに咲きほこっています。レンギョウの花言葉は「希望」。素敵です。新しい学年の生活に希望をもって臨む春に、実に相応しい花です。

今年度も子どもたちのよりよい成長に向け、教職員が一丸となって教育活動を推進してまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

